

アムールトラ
ある日の「ココア」



だれも
来ない・・・



ほっぺのハートが
チャームポイント
すらりと伸びた長い足
手が届きそうな
身近なアイドル
東京出身 都会ツヨ
アミメキリンの
「コハネ」です。



いたずらっ子で
おてんば!
ボール遊びや
飛び込みが得意
美人がいっぱいの
秋田県出身
ホッキョクゲマの
「ミルク」です。



負けてられない

生まれも育ちも
道産子 釧路 地元ツコ
声をかけられても
簡単には振り向かない
アルパカ大好き アムールトラの
「ココア」です。ってなんか違う・・・

第10回
さーなんだ!?



今回はワピチ舎裏
のクローバー畑を紹
介します。

正確に広さを測って
いませんがワピチ舎
のおよそ5倍の広さ!

この畑で、ヤギ・ヒツジ・アルパカ・ウサギ・キリン・シマウマ・ダチョウ・バイソン・トナカイ・ワピチなどが食べるクローバー(青草)を5月頃から種を蒔いて育て、6月上旬からは生育したクローバーを写真の様に草刈り機で刈って各獣舎に運びます。

刈ったばかりの新鮮なクローバーは動物たちにとってそれはそれはご馳走であり、我さきにと群がって食べます。

クローバーを食べる量にもビックリ。頭数があるトナカイ舎・ワピチ舎では、軽トラックの荷台に山盛り積んで行きます。軽トラック山盛り1台でクローバーの重さは250~300キログラム。1日に軽トラックで約3台分を刈って各獣舎に運んでいます。

この広い畑であっても約1か月で食べ尽くされてしまいます。そうなるとクローバーがまた伸びてくるまで動物たちは一時おあずけ状態となります。

このようなクローバー刈りは夏の風物詩かのように9月末に終了します。今時期ならクローバーを山盛り積んだ軽トラックを園内で見かけるかもしれません。

